

2026年2月12日

各 位

会社名 株式会社スマレジ
代表者名 代表取締役 宮崎 龍平
(コード番号：4431 東証グロース)

【3/3～6】流通情報システム総合展「リテールテックJAPAN 2026」に出展 ～「レジ」の枠を超える、次世代の店舗運営をブースで体感～

株式会社スマレジ（本社：大阪市中央区、代表取締役：宮崎 龍平、以下「当社」）は3月3日（火）より東京ビッグサイトで開催される、国内最大級の流通情報システム総合展「リテールテックJAPAN 2026」に出展いたします。

『スマレジ』をはじめ周辺機器も含めた実機展示に加え、子会社の株式会社ネットショップ支援室（本社：東京都港区、代表取締役：竹澤 洋一）が提供する『スマレジ・EC』シリーズなどをご紹介。また、今後リリース予定の決済サービス『PAYGATE』の新端末および、経営判断を支援するAI活用型の分析（BI）ツールも初公開いたします。



■ 注目の展示内容

当社ブースにて、今後リリース予定の新サービスをご紹介予定です。

① 新型決済端末『PAYGATE P5』 『PAYGATE P5L』

決済を「点」ではなく、レジと高度に連携した「面」のソリューションへ。1台で会計・決済が完了する『PAYGATE P5』、およびプリンターレスで極限までスリム化した『PAYGATE P5L』を展示いたします。リアルな店舗の課題に寄り添う、最新の決済端末をご紹介します。

<新機種の特徴>

『PAYGATE P5』
～モバイル・催事利用にこれ1台！～



- ・商品登録から会計、レシート発行、キャッシュレス決済まで完結。テーブル会計はもちろん、軒先販売やポップアップストアなど、場所を選ばずに利用できます。
- ・端末のCPUにオクタコア（8コア）を採用し、処理速度がアップ。
- ・通常のカメラではなく、バーコードリーダー搭載のため、QRコード決済の読み取りを瞬時に。

『PAYGATE P5L』
～あらゆる店舗業務をつなぐマルチシステム～



- ・レシート出力を連携先のレジプリンターに集約することで端末本体が薄型に。
- ・POSレジ、自動券売機・精算機など周辺機器と連携。決済を行わない待機時には、合計金額や支払い情報を表示するカスタマーディスプレイとしても使えます。
- ・パスポートのデータを読み取り、インバウンド対応・免税販売手続きがスピーディーに。
- ・OES（オーダーエントリーシステム）ハンディーターミナル端末としても利用可能。

② 『スマレジBIツール』

日々の“気づき”を次のアクションにつなげる。先日リリースした「AIレポート機能」と組み合わせることで、POSに蓄積された膨大なデータを、専門的な知識がなくても簡単に分析できる新たなAIサービスです。当社の勤怠管理システム『スマレジ・タイムカード』と連携すれば、売上と人件費の相関など現場に潜む課題が浮き彫りに。店舗経営の意思決定を強くサポートします。



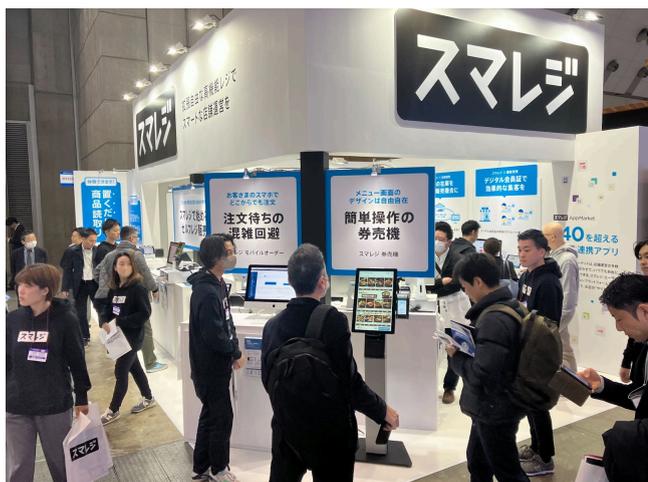
※イメージ画像

■ 「リテールテックJAPAN 2026」 について

「リテールテックJAPAN」は、日本経済新聞社が主催する、流通・小売・飲食業界の経営を支える最新のIT機器やシステム、サービスが一堂に会する国内最大級の流通情報システム総合展です。

第42回目となる今回は、人手不足の解消、店舗オペレーションの効率化、そしてデータやAIを活用した新たな顧客体験の創出（流通DX）をテーマに、国内外を代表するITベンダーやスタートアップが集結します。

開催日時	2026年3月3日（火）～3月6日（金） 10:00～17:00（最終日は16:30まで）
会場	東京ビッグサイト（東展示棟） 当社のブース番号：K-6-4
参加費	無料（事前登録制）
事前登録	公式サイトよりお申込みください。 https://messe.nikkei.co.jp/rt/
主催	日本経済新聞社
来場者規模	80,000人（予定）



昨年出展時の様子

お問い合わせ：スマレジIR担当 ir_corp@smaregi.jp

IR情報：<https://corp.smaregi.jp/ir/>